



# たまはらっこ

～明るく たくましく 誠実に～ 令和7年12月16日発行



## 2学期を振り返って… 実りの秋を超えて よい締めくくりを！

先週、玉原小の朝の最低気温は2°Cでした。寒さが次第に厳しくなってくる中、登校してきた子どもたちを迎えると、毎日、「よく頑張って来たねえ！」「今日も会えてうれしい！」という気持ちでいっぱいになります。

長いと思っていた2学期も、あっという間にまとめの月となりました。ある日の授業で、6年生が、「行事や授業で反省や振り返りがないと成長しない」と発言していました。振り返りが成長につながることを子どもたちが感じてくれているのをとてもうれしく思います。そこで、2学期を振り返っていきたいと思います。

## 当たり前のことを行 ちゃんと やれる人になろう！

当たり前のことを行なう人は、本当にすばらしい人です。これは、子どもたちに限ることでなく、大人になっても言えることだと思います。当たり前のことを行なう=「凡事徹底」が身に付く学校にしたいと思い、2学期の間、ABCDの原則を子どもたちに伝えてきました。

子どもたちにとって、当たり前って何でしょうか…子どもたちにたずねてみると…

- ・宿題をする。・チャイム着席する。
- ・あいさつをする。・人の話を聞く。
- ・くつをきちんとしまう。・廊下を歩く。
- ・そうじや当番をする。

などと答えてくれました。

これからも「ABCDの原則」がしっかりと根付いた安全安心な学校にするために、様々な取組を進めていきたいと思っています。

小学校時代に身に付けるべき生活習慣や学習規律は、それ以降の進学や就職時にも影響を及ぼす大切なものです。本校の子どもたちの生活習慣や学習規律の定着のために、保護者・地域の皆様にも引き続き、お声掛け等の協力とご理解をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

### げんそく ABCDの原則

A=当たり前のことを行

B=バカにせず

C=ちゃんとやれる人こそ

D=できる人



★寒い朝の登校。白線の中を安全に歩いているね。



★朝学に集中。落ち着いて学習をスタート！



★音楽や予鈴で教室へ。遊びから学習への切り替えが上手！



★教室移動、きちんと並んで右側を歩いているね。

# 学校のいろんな秋をピックアップ! 充実した実りの秋を越えて…



## ★スポーツの秋!



高学年は陸上運動記録会に向けて練習を重ねました。全校でファジアーノ岡山による「にじいろキャラバン」も体験。仲間と一緒に運動の楽しさを味わいました。縦割り班では大なわにチャレンジ。高学年のリードで記録がどんどん伸びました。

## ★読書の秋!

校内読書週間では、貸出冊数の増加や図書委員会による読み聞かせ、しおりコンクールを実施。また、縦割り読書やボランティアさんによる読み聞かせも行いました。クラスの図書の時間に、自主的に読み聞かせをする姿も見られ、充実した時間を過ごしました。



## ★芸術・発表会の秋!

学習の成果を発表する場を設けることで、表現力を高め、表現の喜びを味わわせたい。心と力を合わせて、仲間と作り上げやり遂げる充実感を感じさせたい。お互いに鑑賞し合うことで、自分の成長を認め、さらなる成長への意欲を持たせたい。といったねらいのもと、学習発表会を行いました。



### 【各学年のめあて】

1年…はっきり大きく自信をもって発表しよう。見る態度もちゃんとします。

2年…自分で考えて、楽しく最後までやる気を出してやりぬこう。

3年…保護者が来て緊張するけど、ゆっくり聞こえる声で勇気を出して発表する。

4年…はっきりとした言葉で伝えよう。

5年…せりふや歌詞を覚えて、間違わずにみんなとがんばりたい。

6年…記憶に残る最高の学習発表会にしよう。

なかよし…大きな声で、笑顔でがんばる。楽しむ。

ひまわり…せりふを大きな声で言う。リコーダーや合奏で練習したことを出し切る。

## ★紅葉の秋!

桜の紅葉は、とってもきれい。色づいた葉っぱで秋を楽しみました。

高学年を中心に、大量の落ち葉の掃除を自主的に行ってくれて、とても感心しました。

